

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 シンポジウム

ICT とネットワークで支える「前向き授業」

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構（東京大学 CoREF）は全国の市町・県の教育委員会や学校等と、21 世紀を生きる主体的な市民の育成につながる授業の実現を目指し、「協調学習」の授業づくりプロジェクトを展開してまいりました。この取組は、今年で7年目を迎え、「主体的・対話的で深い学び」の先進例として注目されるようになりました。

このような新しい時代の学びには、学習指導要領などのスタンダードを見据えながらも、各時点における学習者の現状に照らして、ローカルに短いスパンで学びのゴールを設定し、実践し、結果を振り返って、再設定する「前向き授業」が必須になります。これまでは、普通の学校の普通の教室でこのゴールの設定、実践、評価のサイクルを回していくことは難しかったかもしれませんが、ICT と私たちの授業づくりのネットワークで、それが可能になる手応えを得つつあります。

今回のシンポジウムでは、その可能性をみなさまと共に検討するため、第一部は「授業の発話を丸ごと起こして活用する—教材『鞆』をめぐって—」と題して、実際に参加者の皆様に授業を体験していただいた上で、実践者・研究者・ICT 専門家・教育産業関係者の視点から、新しい教育と評価の可能性を議論します。第二部は「授業で育てたい力と前向き授業—国語を例に—」と題して、一回一回の授業づくりとスタンダードや高大接続とのつながりについて視野を広げるためのディスカッションを行います。

参加は自由ですので、周囲にご関心お有りの方がいらっしゃいましたら、是非お声掛けください。

【日時】

平成 29 年 3 月 25 日（土） 13：00～17：00（12：30 受付開始）

【場所】

東京大学 本郷キャンパス 情報学環・福武ホール 地下2階 福武ラーニングシアター

【参加費】

無料（参加登録制）

【主催】

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構（CoREF）

【協力】

学校法人河合塾、富士通株式会社

【参加申込】

info@coref.u-tokyo.ac.jp 宛 に、件名を「3月25日シンポジウム参加申込 お名前」とし、(1)お名前（ふりがな）(2)所属 (3)メールアドレスをお送りください。【3/23（木）締切】

[プログラム (予定)]

12 : 30	受付開始
13 : 00～ 15 : 50	<p>第一部「授業の発話を丸ごと起こして活用する—教材『鞆』をめぐる—」</p> <p>※知識構成型ジグソー法の一教材（高等学校国語）を実際に体験した上で、その教材を使った高等学校の授業における生徒の発話記録から学びを評価する試みについて考えます。</p> <p>発話記録から学びを評価するための支援ツールをひとつの軸に、教師、研究者、ICT 専門家、教育産業の視点から、前向き授業を支える ICT の可能性について今見えてきていることを報告します。</p>
16 : 10～ 17 : 00	<p>第二部「授業で育てたい力と前向き授業—国語を例に—」</p> <p>※第一部の議論を素材に、高等学校国語を例にしながら、授業で育てたい力はどういうものか、そうした力を伸ばしていくための授業デザインと評価（学習の見とり）はどうあるべきか、についてパネル・ディスカッションを行います。</p>

※当日の様子は写真・ビデオ撮影いたします。写真・動画は、大学発教育支援コンソーシアム推進機構が関与する Web サイト等の広報手段、講演資料、書籍等に許諾なく用いられる場合があります。マスメディアによる取材に対しても、許諾なく提供することがありますのでご了承ください。

※このシンポジウムは、東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構が運営する「本郷学習科学セミナー」の一環として開催いたします。

※このシンポジウムは、科学研究費補助金・基盤研究（A）「持続的な学びを支える学習科学ポータルサイトの開発と評価」の支援を受けて開催されるものです。